



山武郡市広域水道企業団

Sanbugunshi Water Supply Authority

五
十
年
の
あ
ゆ
み

50th

Anniversary





企業団設立 50 周年を迎えて

山武郡市広域水道企業団
企業長 松下 浩 明

山武郡市広域水道企業団は、昭和 49 年 3 月に当時の東金市、大網白里町、九十九里町、成東町、松尾町、横芝町及び蓮沼村の 1 市 5 町 1 村を構成団体として、地域における水道の普及整備を図り、もって環境衛生の向上、住民福祉の増進に寄与することを目的として設立され、令和 6 年 3 月で 50 周年を迎えることができました。

この間、当企業団の事業運営に御支援、御尽力をいただきました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

当企業団は、昭和 49 年度から 6 ヶ年計画で水道創設事業を行い、昭和 55 年 4 月から創設地域の全区域に給水を開始して以来、令和 5 年度末では、149,775 人のお客さまに、安全で安心な水の安定供給という水道事業の使命を果たしてまいりました。

現在、人口減少により給水収益が減少している一方、これまで整備してきた水道施設の老朽化対策に加え、頻発する自然災害、多様化するお客様ニーズ、環境問題への対応も求められているところです。このような中、水道施設を計画的に更新するとともに、事業の効率化と健全な財政基盤の確立を図りながら「中長期経営プラン 2016」の基本理念として掲げた「次世代へつなぐ強靱で安心な水道」の実現に向け、職員一丸となって全力で取り組んでおります。

このたび、50 周年の節目を迎え、これまでの歩みを後世に伝えるとともに、当地域の水道事業に携わった先人の業績を綴るため記念誌を刊行いたしました。本書が当企業団に対する皆様の御理解を深め、少しでも地域発展の御参考になれば誠に幸いと存じます。

今後とも、皆様方の一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 7 年 3 月

山武郡市広域水道企業団 50年のあゆみ

目 次

はじめに	1
第1章 50年の歩み	3
第1節 水事情	
第2節 設立の経緯	
第3節 創設事業	
第4節 沿革	
第5節 災害を教訓とした取組	
第2章 水源・施設の概要	20
第1節 九十九里地域の水道用水供給	
第2節 水道施設の概要	
第3節 配水管の概要	
第3章 経営方針	39
第1節 水道事業ビジョン・経営戦略（中長期経営プラン）	
第2節 経営状況	
第4章 構成市町	45
資料編	50



山武郡市広域水道企業団

山武郡市広域水道企業団は、昭和49年3月に7市町村（東金市・大網白里町・九十九里町・成東町・松尾町・横芝町・蓮沼村）により設立され、給水区域内の皆様に安心して安全な水道水を安定して供給し、環境衛生の向上、住民福祉の増進に寄与することを基本方針として運営してまいりました。

平成18年の市町村合併により山武市、横芝光町が誕生し、平成25年の市政施行により大網白里市が誕生したことに伴い、現在の給水区域は東金市・山武市（成東・松尾・蓮沼地区）・大網白里市・九十九里町・横芝光町（横芝地区）の3市2町となっています。



山武郡市広域水道企業団の施設

